

	いかたちょう 伊方町	〒796-0301 西宇和郡伊方町湊浦1993番地1		電話 番号	(0894) 38-0211
		地域 指定	半島 辺地(11) N・M・C 国立公園 県立公園 工配 農工 特農 拠点都市 農振 過疎	FAX	(0894) 38-1373 (総務課)

沿革

平17. 4. 1 町制施行 (三崎町・瀬戸町・伊方町 合併)

由来

「伊方」という名の起源はいつの時代からかはっきりしていないが『日本地名語源事典』の「イカタ」・「イガタ」の項に「土地がらがさまざまで地形語ではあるまい。「イヘカタ」(家方)か「イホカタ」(庵方)で、もと仮小屋のあった所をいうか、農・漁業の小屋であったかもしれない」とある。 また、一説には「イカ」は山ろくなど後方に山を負うところにみられる地名で「タ」は土地の意味である。後ろに山をかかえた地形から名付けられたものか、はっきりしたところはわからない。
--

市町村のあらまし

愛媛県の最西端、豊予海峡に突き出した“日本一細長い”佐田岬半島に位置し、南は宇和海、北は瀬戸内海と三方を海に囲まれている。半島の中央部は200～300m級の低い山地が東西に連なっており、平地が少ない。気候は、年間気温16～17℃で、著しい寒暖の差がなく温暖な海洋性気候である。 風光明媚なこの地域は「耕して天に至る」と言われる段々畑で温州みかん、清見タンゴール、デコボンなどの果樹栽培が盛んに行われている。また、天然の好漁場に恵まれ、「岬あじ」、「岬さば」等の高級魚の一本釣りや採介藻、底引き網漁業が主に営まれ、山の幸、海の幸を利用した加工品も多く生産され、これら特産品を求めて観光客が県内外から訪れる。 また、この地域特有の風を利用した風車建設を行うなど、自然エネルギーの利用を推進している。
--

庁舎の建設年度

建築年度	増 改 築	主な増改築箇所
平13年度		

行政組織

(平成25.4.1現在)

区 分	名 前	任 期
町 長	やました かずひこ 山下 和彦	平成26. 4. 15
副町長	森口 又兵衛	平成26. 5. 8

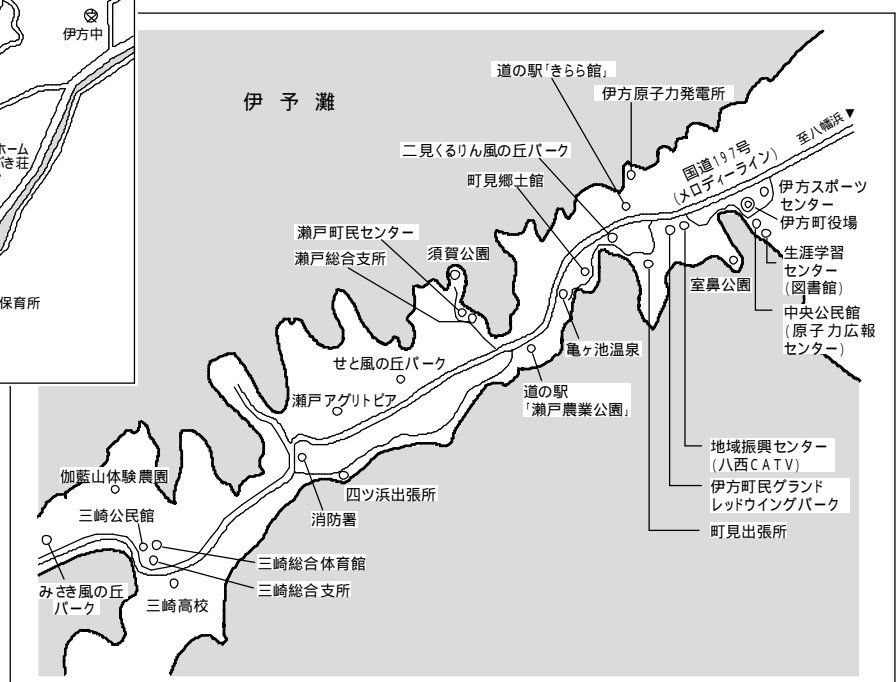
議 会 (平成25.5.1現在)

議長	吉川 保吉	副議長	山本 吉昭
議員	(条例定数)		16人
	(現 員)		16人
任期	平成29. 4. 23		

職員数(平成25.4.1現在)

普通会計	172人
企業会計	7人
その他会計	36人
計	215人

地図



(交通機関) JR八幡浜駅から伊予鉄南予バスで約20分

人口・世帯数 ()は増減率

区 分	60国調	平2国調	平7国調	平12国調	平17国調	平22国調	25.3.31住基
人 口	(7.1%) 17,424	(7.8%) 16,060	(7.9%) 14,787	(8.5%) 13,536	(10.6%) 12,095	(10.0%) 10,882	10,899
男	8,212	7,563	6,962	6,357	5,698	5,125	5,195
女	9,212	8,497	7,825	7,179	6,397	5,757	5,704
世帯数	6,091	5,993	5,760	5,521	5,183	4,884	4,962

年齢構成 (平22国調)

区 分	14歳以下	15歳以上64歳以下	65歳以上
人 口	1,066 人	5,569 人	4,247 人
構成比	9.8 %	51.2 %	39.0 %

選挙人名簿
登録者数 (平25.9.2現在)

男	4,464 人
女	4,966 人
計	9,430 人

土地利用 (平22.2.1現在) (ha. %)

総 面 積 平24.10.1(k㎡)	林 野 面 積	林 野 率	経営耕地面積			宅 地 化 率 平24.1.1	
			田	畑	樹園地		
94.40	4,750	50.3	1,083	0	43	1,040	2.9

産 業 産業構造 (百万円・人)

区 分	総生産額(平22年度)		就業人口(平22国調)	
第1次	4,280	4.6 %	1,770	33.3 %
第2次	3,780	4.1 %	924	17.4 %
第3次	84,345	91.3 %	2,614	49.2 %
計	92,405	100.0 %	5,312	99.9 %

(注)「総生産額」の計欄は帰属利子の控除等を行っており、「就業人口」の計欄は分類不能の人数を含む。

主要製造業 (平23年)

(百万円)

所得 (平22年度)

品 名	製造品出荷額等
食料	2,395
繊維	255

1人当たり 市町民所得	2,800 千円
----------------	----------

平成24年度の主な建設事業

(百万円)

今後の主な建設事業

(百万円)

事 業 名	事 業 費
一般廃棄物最終処分場整備事業	681
地域密着型介護保険施設整備補助	550
農産物集出荷施設改修補助	544
町民会館改修事業	495
町営住宅湊中団地建設事業	321

事 業 名	事 業 費
特定環境保全公共下水道事業	462
農水産物加工施設搾汁施設拡充事業	350
避難所施設耐震補強等事業	328
九丁漁港海岸保全施設整備事業	300
湊浦橋梁新設事業	269
町道宇和海線改良事業	266
消防施設等整備事業	236
公営住宅整備事業	201

観光・レクリエーション

名勝旧跡 観光施設	- 伊方地域 堂々山、女子岬、亀ヶ池、なぎの木、室鼻公園、レッドウイングパーク、道の駅「きらら館」、亀ヶ池温泉、二見くるりん風の丘パーク - 瀬戸地域 権現山、須賀公園、番匠鼻、川之浜海水浴場、塩成海水浴場、大久海水浴場、瀬戸展望休憩所、道の駅「瀬戸農業公園」、せと風の丘パーク、高茂高原 - 三崎地域 国立公園佐田岬灯台、県立自然公園伽藍山、阿弥陀池、梶谷鼻、天然記念物あこう樹、伝宗寺の大楠、伽藍山展望台及び体験農園等、ムーンビーチ井野浦、みさき風の丘パーク
祭 催し物	- 伊方地域 秋まつり(10月中旬)、駅伝大会、スポーツレクリエーション祭、きなはいや伊方まつり(7月下旬)、夏越祭(わぬけ) - 瀬戸地域 秋まつり(10月中旬)、瀬戸の花嫁まつり(8月上旬)、海のつどい(5月上旬)、もも～もも～フェスティバル(4月下旬)、風車まつり(10月上旬) - 三崎地域 秋まつり(10月8日・9日)、伽藍祭(4月上旬)、お十五日(1月15日)、お伊勢踊り(2月11日)、権現祭(旧6月14日)、高神様祭(7月20日)、実盛様(虫送り)(旧5月16日)、輪くぐり(6月30日)、盆体育大会(8月14日)
公 営 宿泊施設	瀬戸地域 瀬戸アグリピア

名物・特産品

- 伊方地域 - 瀬戸地域 - 三崎地域	ハウスみかん、温州みかん、伊予柑、地酒、ちりめん、つわぶきの漬物、みかんジュース、じゃこてん、じゃこカツ 温州みかん、瓶ウニ、ちりめん、わかめ、しいたけ、瀬戸金太郎いも、瀬戸アジ 清見タンゴール、サンフルーツ、伊予柑、デコボン、伊勢エビ、フグ、アワビ、サザエ、ウニ、タイ、岬アジ、 岬サバ、瓶ウニ、太刀魚の骨センベイ
--	---

主な公共施設

伊方スポーツセンター(温水プール、アリーナ、トレーニング室等) 町民グランド 瀬戸球場 体育館(7) 武道館(2)
 瀬戸アグリピア(短期滞在型宿泊施設) 室鼻公園(海水プール、シーサイドハウス、キャンプ場) 須賀公園(海水プール、キャンプ場) 道の駅「きらら館」、「瀬戸農業公園」 風の丘パーク(二見、せと、みさき) 風力発電所 亀ヶ池温泉
 レッドウイングパーク 園芸施設 農水産物処理加工施設 三崎種苗生産施設 生涯学習センター(図書館、児童館、杜氏資料館) 町見郷土館 町民センター 公民館(4) 保育所(8) 小学校(8) 中学校(3) 給食センター(2)
 県立高校 診療所(4) 保健センター(3) デイサービスセンター(4) 老人憩いの家(8) 集会所(49) 隣保館

主要課題

佐田岬半島の自然と伝統文化を尊び、合力(こうりく)の心に抱かれながら、心豊かに生きるという喜びが次の世代にやさしく広がるまちを目指し、将来像「よこびの風薫るまち 伊方」を掲げ、協働・共生・個性を大切に、一人ひとりがキラリと光るまちづくりを実現するため、6つの基本目標を定めまちづくりを進めます。	
「1」保健・医療・福祉	健やかで、あたたかい心がふれあうまちを目指して
「2」教育・文化	ふるさとを愛し、豊かな心を育てるまちを目指して
「3」社会基盤	安心・安全で、快適に暮らせるまちを目指して
「4」環境保全	美しい自然を、みんなで守るまちを目指して
「5」産業振興	自然と親しみ、共に育む産業のまちを目指して
「6」住民協働・行財政	みんなの参加と、信頼の輪による協働のまちを目指して

地域づくりの事業等

1. 健やかで、あたたかい心がふれあうまちを目指して	- 健康増進活動の推進 - 医療体制の充実 - 子育て支援の充実 - 高齢者福祉の充実 - 障害者福祉の充実 - 地域福祉の充実
2. ふるさとを愛し、豊かな心を育てるまちを目指して	- 学校教育の充実 - 生涯学習・生涯スポーツの活性化 - 伝統・文化の継承と発展
3. 安心・安全で、快適に暮らせるまちを目指して	- 道路・河川の整備・交通環境の充実 - 港湾機能の充実 - 住環境の充実(住宅・公園) - 自然エネルギー・高度情報基盤の活用 - 防災・消防体制の充実 - 安心・安全なまちづくりの推進
4. 美しい自然を、みんなで守るまちを目指して	- 資源循環型社会の実現 - 上・下水道の整備 - 自然環境・生活環境の向上
5. 自然と親しみ、共に育む産業のまちを目指して	- 農業の振興 - 水産業の振興 - 観光・ツーリズム・商工業の振興
6. みんなの参加と、信頼の輪による協働のまちを目指して	- 人権尊重・男女共同参画社会の推進 - 地域間交流・国際交流の推進 - 協働のまちづくりの推進

市町が出資している地方公社の設立状況

(平成25.4.1現在)

形態	地方公社の名称	設立登記 年月日	資本金(千円) 出資割合(%)	主 な 事 業 内 容
(公財)	伊方原子力広報センター	昭58.4.1	6,000 (33.3)	原子力とその平和利用に関する知識の普及啓発
(特)	伊方町土地開発公社	昭48.6.13	5,000 (100)	公共用地、公用地等の取得、管理処分等
(株)	クリエイト伊方	平9.9.1	10,000 (45)	農水産物の加工・販売等
(株)	アグリ瀬戸	平12.9.1	10,000 (59)	農水産物の加工・販売等

総合計画

基 本 構 想			基 本 計 画
計 画 の 名 称	議決年月日	期 間	期 間
伊方町総合計画	平18.12.18	平18～平27年	平23～平27年

行政機構

(平成25.4.1現在)

